

実りの多い2学期に

—「独りではない」—

校長 山浦 麻紀



サルスベリ

花言葉・・・「雄弁・おしゃべりが得意」

街のあちらこちらで暑さをエネルギーとしているかのような「百日紅（サルスベリ）」が白や紅色の花を咲かせている姿が印象的な夏でした。生徒のみなさんも同様に大汗を流しながらも一生懸命に部活動、ボランティア活動、家庭学習等に取り組んでくれました。地域の方々からも、気持ちの良いあいさつをはじめ、県大会や夏の大会での活躍について、たくさんのお褒めの言葉を頂きました。そのような中、日焼けした生徒の表情、まぶしい笑顔を見ると、この夏を乗り切ることで一段とたくましさが増したように感じられ嬉しくなります。

さて、2学期が始まりました。9月には文化祭・合唱コンクール、10月には新人体育大会、駅伝大会などの大きな学校行事が予定されています。きっと、これらの行事に取り組む際、本気で仲間や自分自身とおしゃべり（会話）をすることと思います。そのように会話を繰り返しながら「みんなで前へ！」チャレンジすることで、一人ひとりが成長するとともに、学級、学年、学校の絆も強く大きくなっていくことと思います。

学校行事等を体験することで、岸中の生徒は大きく成長していきます。それが、岸中の伝統であり、「岸中らしさ」だと思います。

また、3年生はいよいよ進路実現に向けた本格的な取組が始まります。不安や焦りなどもあるかもしれませんが、誰もが経験する道です。大丈夫、自分を信じて下さい。そして目先のことにとらわれず、長い目で目標を掲げ、ゆった〜りとした気分で努力を重ねて欲しいものです。

そして、1年生も、2年生も、3年生、皆さんはどんな時も決して独りではありません。

周囲の仲間や先生、保護者の方々や周りの人たちとたくさんおしゃべりをしながら、「実りの多い2学期」を一緒に創りあげていきましょう。生徒のみなさんの頑張りに期待します。

是非、引き続き、保護者の方々や地域の方々、卒業生の皆様方にも御声援、御協力をお願い致します。